



令和6年10月15日(火)発行

校長 栗原 友恵

北九州市小倉北区昭和町16番1号

HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/

TEL: (093) 921-1690

<学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成

<目指す子ども像>

- 相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- 元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

<目指す学校像>

- 安全な学校 ○温かい学校
- 笑顔があふれる学校
- 「中島小大好き」と言える学校
- 成長(学習)し続ける学校
- 保護者・地域・関係機関と連携する学校

保幼小連携事業に取り組んでいます!

「小1プロブレム」や「中1ギャップ」「高1クライシス」という言葉を聞いたことはありますか? 「小1プロブレム」とは、小学校に入学したばかりの子どもが、新しい環境に馴染めず、例えば、集団行動がうまくできない状態や、授業を静かに受けられない状態が継続する現象のことです。(「中1ギャップ」「高1クライシス」については、後日掲載します。)一人の子どもの成長を考えた場合、幼稚園・保育施設～小学校、小学校～中学校、中学校～高校といった校種間の移行に連続性が求められます。

中島小学校においても、幼稚園・保育施設の保育環境から小学校の学習環境への円滑な接続を図るため、保幼小連携事業に取り組んでいます。8月2日(金)には、れんげの花保育園で、中島小学校の教員が1日保育士体験をしました。また、9月26日(木)には、小倉カトリック幼稚園の園児が中島小学校に来校し、1年1組の教室で1年生と、図工の時間に作ったおもちゃで遊びました。

自転車教室を行いました!(3・4年生)

10月3日(木)の3・4校時、3・4年生を対象に体育館で自転車教室がありました。小倉北警察署の方や北九州交通公園の方にきていただき、イラストや実際に自転車を使って、丁寧にお話ししていただきました。自転車は車の仲間なので交通ルールをきちんと守らなければならないということや、正しい自転車の乗り方を詳しく知ることができました。自転車は車道の左端を走ること、降りて押すときは自転車の左側に立つこと、右のペダルから漕ぎ出すこと、ブレーキは左(後輪ブレーキ)、右(前輪ブレーキ)の順にブレーキレバーを握ることなどを学んだ後、実際に自転車に一人一人乗ってみました。最後に、防犯課の方から、自転車の盗難を防ぐためにカギを二重にかけるとよい(できれば地球ロックをしよう)というお話がありました。自転車の安全な利用について、多くのことを学ぶことができました。

到津の森公園に行きました!(1・2年生)

到津の森公園では、平成17年度より北九州市内および北九州市近郊の小学校を対象とした環境学習プログラムを実施しています。このプログラムは、生きものや環境について学び、体験活動を通して生命の大切さや自身をとりまく環境について考え、理解を深めていくことを目的としています。10月9日(水)、1・2年生が「遠足学習プログラム」(10:00~11:30の90分)に参加するため、到津の森公園に行きました。

はじめに、管理センターの3階にある会議室で、スライドを使って学習しました。次に、園内のルートに沿って様々な動物を観察しました。到津の森公園のプログラムの特色は、飼育員や獣医が引率して園内を見学し、学習内容に沿った解説をしていただけることです。とても分かりやすく説明していただきました。見学後は、会議室で振り返りを行いました。動物だけではなく動物園で働く人やその取組に対して親しみや関心をもち、楽しみながら活動できるよう工夫されており、子どもたちはたくさんのことを学ぶことができました。

プログラム終了後は、園内の他の動物を見学したり、お弁当を食べたり、広場で遊んだり、楽しく過ごすことができました。保護者の皆様、朝早くからお弁当をご準備いただき、ありがとうございました。

消防士さんといっしょ(3年生)

10月10日(木)の2・3校時、3年生は小倉北消防署の方をお招きして「消防士さんといっしょ」という授業を行いました。消防指令センターの仕組みなど、とても分かりやすくお話ししていただきました。消防士さんの服装も勉強しました。酸素ボンベや防火服などふだんはあまり見ることはないものを間近に見ることができました。体験学習では、119番通報の仕方を学習しました。消火器の使い方では水の入った消火器を使いました。ステージの上では、煙の特性を学びました。煙は上へ上へと昇っていく特徴があることを知るととても貴重な体験となりました。避難訓練と一緒に、「いのち」を守る学習はとても大切です。今回学んだことを忘れず、いざというときにあわてることがないようにしたいものです。最後は、子どもたちのたくさんの質問に答えていただきました。

「消防士さんといっしょ」事業は、平成13年度から防火・防災のプロである消防職員が「ゲストティーチャー」として小学校に出向き、3年生の社会科で学習する「消防のしごと」の授業を実施しているものです。実際に消防職員が、防火・防災活動の大切さや火災の恐ろしさにつ

いて、実体験を通して児童に伝えることで、防火・防災教育の充実を図ることを目的としています。